

『フュージョンエネルギーはカーボンニュートラル実現の鍵となるか?』

2024年3月22日(金) 13:30~18:00

@東京都市大学 世田谷キャンパス (1BL) & オンライン

協賛：電気学会、低温工学・超電導学会

カーボンニュートラルに向けた様々な取り組みの中でもフュージョンエネルギーは究極の発電技術として知られるとともに、近年では国内外でベンチャー企業が続々と設立されるなど、関連研究が活発となっています。そこで、今回はフュージョンエネルギーに対する日本のエネルギー政策から国内外の研究開発動向、さらにはベンチャー企業の活動まで幅広く紹介していただくシンポジウムを企画しました。皆さんの参加をお待ちしています。

【招待講演者 (敬称略) と講演タイトル】

■馬場 大輔 (内閣府 参事官)

「フュージョンエネルギー・イノベーション戦略について」

■柳 長門 (核融合科学研究所 教授)

「フュージョン エネルギー イノベーションの全体概要」

■竹永 秀信 (量子科学技術研究開発機構 六ヶ所研究所 所長)

「原型炉研究開発の現状と将来展望」

■兒玉 了祐 (大阪大学 レーザー科学研究所 所長)

「レーザー核融合の現状と将来展望」

■木野 康志 (東北大学 理学研究科 教授)

「ミュオン触媒核融合の現状と将来展望」

■小西 哲之 (京都フュージョニアリング株式会社 CEO)

「京都フュージョニアリングにおける取り組み」

■宮澤 順一 (株式会社 Helical Fusion CEO)

「株式会社 Helical Fusionの取り組み」

■松尾 一輝 (株式会社EX-Fusion CEO)

「レーザー核融合商用炉の開発を加速する民間企業の取り組み」



シンポジウムに参加するためには、応用物理学会講演会への参加申込が必要です。
なお、シンポジウムに個別に参加のお申し込みは必要ございません。
詳細は応用物理学会講演会のWeb (左のQRコード) をご確認ください。

世話人：井上昌睦 (福岡工大)、淡路智 (東北大)、筑本知子 (大阪大)
問合せ：井上 (ms-inoue(at)fit.ac.jp)